

長期防錆型屋根用塗料

ニッペヤネガード®



Basic & New

日本ペイント

■ 特 長

ニッペヤネガードは大型鋼板屋根の塗替えに最適な塗料で、特殊なアクリル系樹脂を使用しています。

- (1) 優れた防錆性と耐候性を発揮します。
- (2) カラフルで美しく、2~3分光沢です。
- (3) 塗膜は強靱かつ柔軟で付着性に優れています。
- (4) エポキシ樹脂プライマーと組み合わせて長期の防錆性が確保できます。
- (5) 1液形の塗料で、塗料用シンナーA可溶であり、取り扱いが容易です。
- (6) エアレス塗装で100~200 μ mの1回塗り仕上げができます。
- (7) 乾燥が速く、結露や降雨による白化現象が起こりにくいです。

■ 用 途

工場・体育館・駅舎などの大型鋼製屋根の塗り替え。

■ 色 相

常備色 2色(ブルー、シルバーグレー)
その他、企業色など各色

(オーシャンブルー、グリーン、ブラウンは、調色での対応となります。詳しくは、お問い合わせください。)

■ 容 量

16kg

■ 性 状

塗料系	特殊アクリル樹脂塗料(1液形)
密度(23℃)	1.15(ブルー)
加熱残分(%)	62(ブルー)
専用シンナー	塗料用シンナーA
引火点	41℃

■ 乾燥時間

乾燥条件	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	3時間	1時間	30分
半硬化乾燥	8時間	5時間	2時間
塗り重ね乾燥	16時間以上	16時間以上	16時間以上

乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

■ 性 能

試験項目	試験条件	結果
光 沢	60° 鏡面光沢度	20
伸 び 率	60℃ 3日間乾燥後引っ張り試験	20%
耐ブラッシング性	5℃、20℃水滴スポット法	2時間後良好
密 着 性	各種塗膜への塗り重ね付着性 水浸せき(20℃×7日)後テープ試験	はく離なし
耐 候 性	キセノンウェザーメーター 1,000時間	異状なし
防 食 性	さび面2種ケレン後ハイボン20ファインの組み合わせ/ソルトスプレー1,000時間	異状なし

■ 使用 方法

調 合:使用前に十分かくはんしてください。
シンナー:塗料用シンナーAを使用してください。

塗装方法	エアレススプレー塗り	はけ塗り・ローラー塗り
希 積 率	5~10%	0~5%
使 用 量	0.50kg /㎡	0.26kg /㎡ ×2
膜 厚	150 μ m	80 μ m×2

[注] はけ塗りも可能ですが、塗装はローラー、エアレススプレーが最適です。
(上記の使用量を十分確保してください。)

※エアレススプレー塗り
コンプレッサー 5HP以上
一次圧 0.4~0.5MPa、二次圧12MPa以上
チップ No.163-621、623、625 など
チップフィルターは、はずして塗装してください。

※はけ塗り・ローラー塗り
1回当たり260g /㎡(約80 μ m)で2回塗りしてください。
この場合の塗装間隔は16時間以上です。

上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。
必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

■ 塗 装 仕 様

1)既設屋根 1.さび発生の少ない普通着色亜鉛鉄板 2.旧塗膜がアスファルト系の場合

工 程	塗 料 名 (一般名称)	使用量 (kg/㎡/回)	塗り 回数	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	シンナー名 (希釈率)	標準膜厚 (μ m/回)
素地調整	(1) 高圧水洗や、シンナー拭きで、ごみ、汚れ、コケ類、油類を清掃する。 (2) 浮きさび、旧塗膜の浮き部分を除去する。 (3) 3種ケレン(ISO-St3)程度の処理を行う。 (4) 穴、き裂などがある場合は防水テープ、コーキング材で処理する。 (5) 被塗面が乾燥状態であることを確認する。					
補修塗装	ニッペヤネガード (特殊アクリル樹脂塗料)	0.26 (はけ)	1	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	(80)
上塗り	ニッペヤネガード (特殊アクリル樹脂塗料)	0.50 (エアレス)	1	—	塗料用シンナーA (5~10%)	150
		0.26 (はけ)	2	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	80
		0.26 (ローラー)	2	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	80

2)既設屋根(さびの発生がひどい着色亜鉛めっき鋼板)

工 程	塗 料 名 (一般名称)	使用量 (kg/㎡/回)	塗り 回数	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	シンナー名 (希釈率)	標準膜厚 (μ m/回)
素地調整	(1) 旧塗膜が著しくさび・劣化を生じ、素地が孔食している箇所 電動工具・ケレン棒などで旧塗膜を十分に除去し、孔食している箇所を防水テープ・コーティング材で処理する。 (2) 旧塗膜が正常な箇所 水道水にて旧塗膜をウエス・タワシなどで全面洗浄するか、サンドペーパー掛け、またはワイヤーブラシ掛け後、付着した粉末をダスター はけなどで取り除くなどの方法によって、旧塗膜に発生しているチョーキングおよび油脂、各種塩類などの付着物を除去清掃する。					
補修塗装	ハイボン20ファイ (弱溶剤形変性エポキシ樹脂下塗り塗料)	0.20 (はけ)	1	16時間以上 7日以内	塗料用シンナーA (0~10%)	(50)
下塗り	ハイボン20ファイ (弱溶剤形変性エポキシ樹脂下塗り塗料)	0.20 (はけ)	1	16時間以上 7日以内	塗料用シンナーA (0~10%)	50
上塗り	ニッペヤネガード (特殊アクリル樹脂塗料)	0.50 (エアレス)	1	—	塗料用シンナーA (5~10%)	150
		0.26 (はけ)	2	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	80
		0.26 (ローラー)	2	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	80

3)既設屋根(着色老化スレート波板、老化スレート瓦、セメント瓦)

工 程	塗 料 名 (一般名称)	使用量 (kg/㎡/回)	塗り 回数	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	シンナー名 (希釈率)	標準膜厚 (μ m/回)
素地調整	風化した表面の粉化物、ごみ、汚れなどを除き、乾燥した清浄面とする。					
下塗り	タフガードEプライマ (エポキシ系下塗り塗料)	0.10(はけ、ローラー) 0.12(エアレス)	2~3	16時間以上 7日以内	タフガードエポキシシンナー (10~20%)	*—
上塗り	ニッペヤネガード (特殊アクリル樹脂塗料)	0.50 (エアレス)	1	—	塗料用シンナーA (5~10%)	—
		0.26 (はけ)	2	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	—
		0.26 (ローラー)	2	16時間以上	塗料用シンナーA (0~5%)	—

(注) 上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
※素地の吸い込みの程度により異なりますが、表面に多少つやが出るまで塗付してください。
●その他の部材についてはお問い合わせください。

■ ご注意

- (1) 発錆部にはハイボン20ファインを用い、その上に本塗料を塗装してください。
- (2) 所定膜厚を得るため、希釈は必要最小限としてください。
- (3) 素地調整時に高圧水洗によって洗浄してください。
- (4) 塗膜強化のためのフレーク状物質を含んでいますので、エアレス塗装の場合フィルターをはずしてください。
- (5) エアレス塗装の場合には周囲に飛散しない様留意ください。
- (6) 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- (7) 作業前に「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- (8) 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- (9) 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。
- (10) 記載内容については予告なく変更することがあります。

■ 色見本(例)



ブルー*



シルバーグレー*



グリーン



オーシャンブルー



ブラウン

- この見本は、印刷インキのため、色相・光沢は近似色です。詳しくは、ニッペヤネガード色見本帳をご参照ください。
- 遮断タイプ(サーモアイネガード)は、サーモアイシリーズ色見本帳をご参照ください。
- ※ブルーとシルバーグレーのみ常備色となります。

ニッペヤネガード

安全衛生上の注意事項(ニッペヤネガード ブルー)

横倒禁止

1. 本来の用途以外に使用しないでください。
2. 使用前に取扱説明書を入手してください。
3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
4. 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。— 禁煙です。
5. 容器を密閉しておいてください。
6. 容器を接地/アースをとってください。
7. 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
8. 火花を発生させない工具を使用してください。
9. 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
10. 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
11. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
12. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
13. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください
14. 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
15. 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
16. 口をすすいでください。
17. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
18. 漏出物を回収してください。
19. 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
20. 吸入した場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。
21. 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
22. ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けてください。
23. 皮膚刺激を生じた場合: 医師の診断/手当を受けてください。
24. 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
25. 火災の場合: 消火に適切な手段を使用してください。
26. 施錠して保管してください。
27. 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
28. 直射日光や水濡れは厳禁です。
29. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
30. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
31. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
32. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
33. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。

■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険



危険有害性情報

引火性液体および蒸気/皮膚刺激/遺伝子疾患のおそれの疑い/発がんのおそれの疑い/生殖能または胎児への悪影響のおそれ/長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害のおそれ/水生生物に非常に強い毒性/長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

●このカタログは再生紙を使用しています。

●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

●©Copyright 2016 NIPPON PAINT Co.,LTD. All right reserved.

■詳しい情報はホームページで

日本ペイント 鉄構

検索

<http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/large.html>

カタログNo.

NP-S121

NB161101T

2016年11月現在